

環境保全行動 報告提出書  
自動車使用管理実施

2023年 7月 28日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒060-0011

札幌市中央区北11条西23丁目2番10号

氏名

株式会社 北弘電社

(代表者名)

代表取締役社長 高橋 龍夫

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2022年 4月 1日 ~		2023年 3月 31日	
事業の規模	従業員数	232	人	原油換算した	141.2 kl
	使用床面積	4306.64	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量	
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	90 台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	368	t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>			t-CO <sub>2</sub>	SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名			
		担当者氏名			
		電話/FAX			
		電子メールアドレス			
計画書提出根拠		条例第13条 (環境保全行動計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条 (自動車使用管理計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022年 4月 1日 ~		2025年 3月 31日	
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
車両燃費の向上 (ガソリン車)	12.97 Km/ℓ	3 %	12.17 Km/ℓ	6 %	○						
車両燃費の向上 (ハイブリッド車)	17.26 Km/ℓ	3 %	16.10 Km/ℓ	7 %	○						
車両燃費の向上 (軽油車)	10.74 Km/ℓ	3 %	10.60 Km/ℓ	1 %	△						
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
車両燃費の向上 (ガソリン車)	○	エコドライブ運転等での燃費向上
車両燃費の向上 (ハイブリッド車)	○	次世代自動車の増加
車両燃費の向上 (軽油車)	△	近距離移動の利用増